

“進化”する黒岩中の「弁当の日」

延岡市立黒岩中学校 No.2

「弁当の日」には
様々な教育の視点が！

いのち、こころ、
絆、環境、経済、
キャリア教育 等

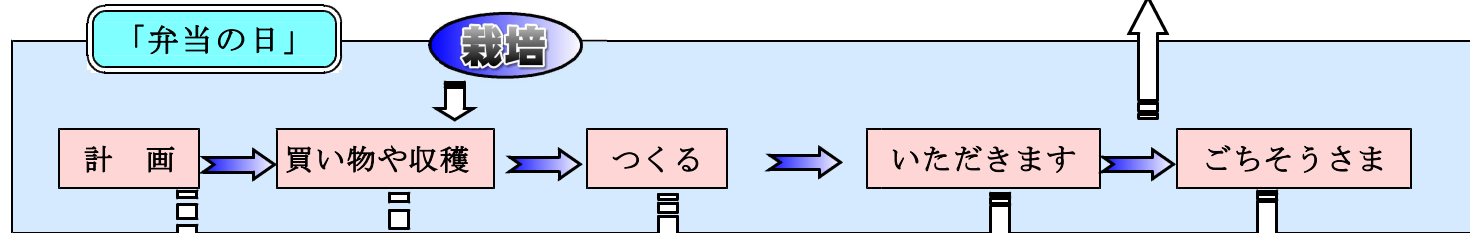
黒岩中では

“気づき”を大切にし、学びに「広がり」と「つながり」を
もたせていく！

疑問をもつ！「なぜ？」「なに？」
知ろうとする！「どうなっているの？」

小中合同で行うことで
縦のつながりや思いやり
あらたな気づき
「次までに・・・！」

だから、全ての学校で取り組むことが可能！
「弁当の日」で何を求めるかは各学校それぞれ



様々な気づきと広がり

栄養のバランス
メニューのバリエーション

食材への興味・関心
(農林水産業への興味・関心)

安全・安心な「食」への気づき
(衛生管理)

家族に分ける
「おいしい」といわれる喜び

自然にわき出る感謝の気持ち
(つくる人へ、支えてくれている人へ)

当たり前にある「水」や「火」
ライフラインへの気づき

地域交流活動 (バザー) で
火おこしを学ぶ

もしもに備え生徒会活動で
備蓄食品の準備
(自分たちで得たバザーの益金活用)



黒岩中から笑顔の発信

- Chance (チャンスを見つけ)
- Challenge (挑戦し)
- Change (かえる、かわる)
- Creative (創造的に)

全学年で2日間ずつ職業体験学習実施

- 1年：地元産業（農畜産関係）の理解
- 2年：スーパーで安全・安心な「食」を提供する「職」の理解
- 3年：自分が希望する「職」の体験

